

インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業

【一般型】 公募申請時提案書

| | | | |
|------|--|--|--|
| 基本情報 | | | |
| 事業名 | 「越すに越されぬ大井川」の川越（川留め・川明け）から日本一大茶産地発展の軌跡をたどる滞在型体験プログラム造成事業 | | |

| | | | |
|------|-----|---------|-----|
| 実施地域 | | | |
| 都道府県 | 静岡県 | 市区町村の名称 | 島田市 |

| | |
|-------|---------------------------|
| 実施主体 | |
| 名称 | 島田市 |
| 郵便番号 | 〒4278501 |
| 住所 | 静岡県島田市中央町 1 - 1 |
| 担当部局 | 観光文化部観光課 |
| 担当者氏名 | 遠藤 有喜 |
| 代表者名 | 染谷 絹代 |
| 電話番号 | 0547-36-7399 |
| mail | kankou@city.shimada.lg.jp |

| | | | | | |
|----------|--------------|--------|---------------------------|-----|-------|
| 連携する市区町村 | | | | | |
| 都道府県市区町村 | 静岡県島田市 | 担当部局 | 観光文化部観光課 | 担当者 | 遠藤 有喜 |
| 電話番号 | 0547-36-7399 | E-mail | kankou@city.shimada.lg.jp | | |

| | |
|------------|---|
| 団体／組織 ・ 役割 | 【団体／組織】 ● ● ● |
| | 【役割】 観光コンテンツの造成、モニターツアー催行、商品流通 |
| 団体／組織 ・ 役割 | 【団体／組織】 ● ● ● |
| | 【役割】 観光コンテンツの造成（旧桜井邸を活用した滞在型コンテンツ造成） |
| 団体／組織 ・ 役割 | 【団体／組織】 ● ● ● |
| | 【役割】 プロモーション、販路拡大を目的とした現地エージェントへの営業 |
| 団体／組織 ・ 役割 | 【団体／組織】 ● ● ● |
| | 【役割】 プロモーション、コンテンツ造成事業者と地域事業者とのパイプ役 |
| 団体／組織 ・ 役割 | 【団体／組織】 ● ● ● |
| | 【役割】 ガイド育成、翻訳、受け入れ環境整備への協力 |

| | |
|--------|---|
| 任意団体構成 | |
| 代表 | - |
| 構成員 | - |

| | |
|-------|--|
| キーワード | |
| キーワード | 国指定史跡,農家民泊,和食（地域食）,和紅茶体験,志戸呂焼き体験,グランピング,渓流釣り体験,和装着付け体験,サイクリング,東海道最大の難所,最後のサムライ,大井川の恵み,地域の農産品体験 |

| | |
|---------|---|
| 地域の観光資源 | |
| 地域の観光資源 | 【観光拠点（施設）】国指定史跡島田宿大井川川越遺跡、蓬萊橋、KADODEOOIGAWA、ふじのくに茶の都ミュージアム、富士山静岡空港、日本家屋を活用した旅館や農林家民宿 【歴史・文化、ストーリー】 ・江戸時代、幕府により架橋・通船を禁じられていた東海道最大の難所、川留めによって栄えた宿場町文化、川越人足制度 ・明治以降はじめて架橋が許された蓬萊橋（世界一長い木造歩道橋としてギネス認定） |

| | |
|--|--|
| | <div><div><div>・旧幕臣たちが、「守る為、生きる為」の戦いの刀を「守る為、生きる為」に鍔に持ちかえ育てた緑茶</div><div>・架橋によって職を失った川越人足たちの受け皿になった牧之原台地の茶の開墾、日本有数の茶産地としての発展</div></div><div>【その他】</div><div><div>・「地球上でもっとも緑茶を愛するまち」で生産されているお茶</div><div>・ＳＬをはじめとする鉄道車両の動態保存に、全国に先駆けて取り組む大井川鐵道</div><div>・県内で有数の湯の湧出量を誇る川根温泉とそれに併設する２つの入浴・宿泊施設（川根温泉ホテル、川根温泉ふれあいコテージ）</div></div></div> |
|--|--|

事業概要

| | |
|--------------------|---|
| 事業概要 | 富士山静岡空港の就航先である韓国利用者をターゲットとして、大井川の川留めによる川越し制度、大政奉還後、架橋許可による川越人足の働く場の受け皿として牧之原台地の開墾がされ日本一大茶産地として発展した経緯等の本市の歴史を学習するモニターツアーを催行する。 |
| 地域の課題 | <div>《滞在時間》</div> <div>島田市への来訪者の中で日帰り客の割合が高く、滞在時間が伸び悩んでいる。消費は、滞在時間に比例するため、滞在時間を延ばすことは、地域経済の活性化につながる。</div> <div>特にインバウンド客に関しては、富士山静岡空港を利用して流入してきても、彼らを引き留められる魅力的な滞在コンテンツが造成・流通できておらず、ゴールデンルートを伝って他地域に流出している。</div> <div>《コンテンツの連携不足》</div> <div>個々には、世界に通用する観光資源（国指定史跡大井川川越遺跡、蓬萊橋、東海道の難所と歌われた大井川 など）を有しているにも関わらず、それらを連携活用できていない。</div> <div>大井川川越遺跡については、来訪者に滞在してもらうための仕掛けが不足している。</div> <div>《回遊性の仕組み》</div> <div>島田市観光戦略プランにおいて、歴史的・文化的なエリアである「川越遺跡・蓬萊橋エリア」を拠点エリアと位置付けているが、蓬萊橋と川越遺跡をあわせて周遊する仕組みや、地域に一定期間滞在しながら、各拠点が有する歴史・文化を結び付けてガイドが案内する座組ができておらず、それぞれの観光資源は高いポテンシャルを有しているものの、島田市への来訪者を流入あるいは滞在させることができていない。</div> |
| 地域の課題に対しこれまでに行った取組 | <div>・広域連携協議会組織や富士山静岡空港と連携実施する海外旅行博等でのプロモーション活動や、発地旅行代理店（主に国内）での営業活動</div> <div>・地域連携ＤＭＯ（静岡県観光協会、するが企画観光局）等と連携したプロモーション活動、誘客活動（コロナ禍は国内メイン、インバウンドの取組はこれから）</div> <div>・個々の施設への誘客のための各種イベント実施</div> <div>・地域回遊を促すための割引クーポン券の発行（観光協会と連携した取組）</div> <div>・観光協会が運営に携わる、蓬萊橋897.4茶屋及びTOURIST INFORMATIONおおいなび（KADODEOOIGAWA併設）でのお茶関連商品の物販、観光案内</div> |

地域独自の観光資源

| |
|---|
| <div>【地域資源】</div> <div>国内唯一の川越し制度を伝える大井川川越遺跡</div> |
| <div>【説明】</div> <div>江戸時代の川留めに伴い誕生した川越制度</div> |
| <div>【地域資源】</div> <div>「世界一長い木造歩道橋」としてギネスに認定される蓬萊橋</div> |
| <div>【説明】</div> <div>明治時代に入り、政府（県知事）から架橋が許された橋</div> <div>橋の全長が897.4メートルあることから、「やくなし＝厄無し」と縁起が良く、「長い木の橋＝長生きの橋」の語呂合わせで、パワースポットとして人気があるスポット。</div> |
| <div>【地域資源】</div> <div>日本一大茶産地</div> |
| <div>【説明】</div> <div>架橋によって職を失った川越人足たちの受け皿になった牧之原台地の茶の開墾、日本一大茶産地としての発展</div> <div>「地球上でもっとも緑茶を愛するまち」で生産されているお茶</div> <div>旧幕臣たちが、「守る為、生きる為」の戦いの刀を「守る為、生きる為」に鍔に持ちかえ育てた緑茶</div> |
| <div>【地域資源】</div> <div>地域独自の農林家民宿、古民家旅館</div> |
| <div>【説明】</div> <div>日本家屋を活用し、地域独自の体験コンテンツの提供が可能な農林家民宿</div> |
| <div>【地域資源】</div> <div>日本家屋宿泊施設</div> |
| <div>【説明】</div> <div>江戸中期頃の古民家を移築した旅館で、茶畑の開墾を支援し続けた勝海舟の直筆の書、創業当時から引き継がれている家具や掛物などの調度品を有する。</div> |

造成するインバウンド向け観光コンテンツ

| |
|--|
| <div>【コンテンツ】</div> <div>①ショートステイ需要向け：「越すに越されぬ大井川」の川越しと、蓬萊橋架橋をたどるプラン（１泊２日想定）</div> |
| <div>【説明】</div> <div>１日目</div> <div>大井川川越遺跡滞在（博物館での和文化体験コンテンツ提供（着物着付、裂織等）、明治33年築・旧桜井邸を活用した飲食等の滞在型コンテンツ造成、江戸中期の古民家を移築した旅館泊（茶畑開墾を支援した勝海舟の書、創業時から引き継ぐ調度品）</div> <div>２日目</div> <div>運台越し体験（川越人足衣装体験や川札活用）、蓬萊橋渡橋、茶畑・茶工場見学（江戸幕府の歴史や牧之原台地の由来（サムライから茶農家へ）を学び、お茶を頂く）</div> |

【コンテンツ】

②ロングステイ需要向け：「ロングステイで、大井川川留めの歴史から日本一大茶産地形成、茶文化成り立ちの軌跡をたどる旅」（3泊4程度想定）

【説明】

1日目①と同じ
2日目
蓬萊橋渡橋（ナイトコンテンツ化）、蓬萊橋右岸（金谷地区）の古民家泊
3日目
茶工場見学、お茶体験コンテンツ造成（緑茶、和紅茶、和白茶など様々なお茶の楽しみ方プラン造成）、大井川上流部（川根地区）へ宿泊、温泉体験
4日目
お茶の発展と関連した伝統工芸体験（志戸呂焼体験、お茶染め体験など）、茶の都ミュージアム、KADODE OOIGAWA（地域物産やお茶に特化した土産購入）

具体的な取組内容

| 主なターゲット | 市場 | 国名 | 具体的な国・地域及びターゲットの属性 |
|----------------|--|----------|--|
| | 東アジア | 韓国,中国,台湾 | 当面は、富士山静岡空港 I N の韓国人 F I T 旅行者をターゲットにする。中国便・台湾便の就航再開の機を捉え、訪日旅行に親和性の高い中国、台湾も視野に入れる。 |
| | 東南アジア | - | - |
| | その他アジア・オセアニア | - | - |
| | 中東・アフリカ | - | - |
| | 北米・中南米 | - | 日本の歴史や和文文化体験に関心の高い層、ディスティネーションの地学・地史等に関心高い層、お茶に関心の高い層 |
| | 欧州 | - | 日本の歴史や和文文化体験に関心の高い層、ディスティネーションの地学・地史等に関心高い層、お茶に関心の高い層 |
| | | | |
| 上記ターゲットを設定した理由 | 当地域のインバウンド誘客の入り口である富士山静岡空港の就航路線を第一に考え、韓国 F I T を第 1 ターゲットに設定した。また、就航再開時期は未定であるものの、潜在的な訪日需要が高い中国及び台湾を第 2 のターゲットに設定する。 | | |

アウトプット

【アウトプット】

造成した旅行商品の購入者数

【KPI（目標点）】

100名以上（モニターツアー参加者含む）

【アウトプット】

インバウンド受入にガイド育成人数

【KPI（目標点）】

8人以上

アウトカム

【アウトカム】

他者推薦意向（N P S）

【KPI（目標点）】

プラス（11段階評価（0点：推薦しない〜10点：推薦する）でのN P S）

持続可能な観光地域づくりへの寄与

| | |
|------------------|--|
| 持続可能な観光地域づくりへの寄与 | <p>本補助事業で造成をする観光コンテンツは、インバウンド客をターゲットにしつつも、国内観光需要にも応えられる内容で造成する。商品の消費につながる事が最良であるが、造成する観光商品のプロモーションを通じて、地域住民に対しても地域の成り立ちや、大井川川越遺跡や蓬萊橋、牧之原大茶園等の観光資源が有する歴史的ストーリーを正確に理解し、地域愛の醸成につなげることができると考える。</p> <p>物見遊山的な団体客ではなく、日本を代表する茶産地の形成の歴史や日本の茶文化に対して関心の高い F I T 層をターゲットに据えることで、オーバーツーリズムによる問題を回避する。</p> <p>インバウンド客受入のためのガイド育成の際には、地域事業者や地域住民にワークショップ等で関わっていただくことで、インバウンド受入地域（河原町、横岡など）の理解を醸成しておく。</p> <p>また、事業実施の体制の中に、●●●が加わることで、事業全体のプロモーション活動や地域事業者への橋渡し役を担っていただきながら、上記、「インバウンド向け観光コンテンツ」の枠組み外の地域事業者を巻き込み、地域が一体となった補助事業の遂行・インバウンド誘客の受入につなげ、観光地域づくりの一助にしていきたい。</p> <p>当地域での観光事業展開を考える上で、キーとなる事業者と連携することで、今後のインバウンド誘客の拡大や国内旅行需要の拡大に対応しうる、多角的な連携体制を構築しておきたい。</p> |
|------------------|--|

事業終了後の取組

事業終了後の取組

●●●

これまでに活用した事業

チェック

| 事業 | チェック | 採択事業名、観光庁事業名 |
|--------------------------------|------|--|
| 誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業 | - | - |
| 地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業 | 対象 | 川越遺跡を利用した島田の『茶文化体感ツーリズム』コンテンツ造成による回遊性促進事業-お茶で繋がる歴史と文化を楽しむ地域へ-（島田市観光協会） |
| 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業 | - | - - |
| その他過去の観光庁事業(令和2年度以降) | - | - |
| | | - |

これまでに活用した事業から工夫した点、今回新たに取り組む点

| | |
|-------------------------------|--|
| これまでに活用した事業から工夫した点、今回新たに取り組む点 | <p>川越遺跡及び蓮菜橋を対象エリアに、国内マーケットを主たる対象として、新たに「日本髪の手入れ体験と和装体験」コンテンツを造成し、エリア内の観光資源や既存コンテンツ（裂紙体験、和菓子、郷土料理）を織り込みつつ、エリア内を散策するプランの実証を目的に、モニターツアーとして催行した。</p> <p>今回は、大井川川越遺跡を核（拠点）にして、当地域が日本を代表する茶どころとなるまでの歴史的なストーリー性に主軸をおく。外国人旅行者に、この地域ならではの体験を楽しんでいただくことはもとより、体験の連続性を通じて、江戸時代から現代にかけて、この地域が茶どころとして成熟するまでの軌跡をたどっていただくことに重点をおき、インバウンドの地方誘客・消費拡大につなげられるようなコンテンツを造成する。</p> |
|-------------------------------|--|

その他設問（その1）

| 設問 | チェック | 応募事業名 |
|-------------------|------|---|
| 他の観光庁事業に応募していますか？ | はい | 観光再始動事業（1次）「東海道島田宿大井川川越遺跡から始まる日本一の茶園「牧之原大茶園」誕生までの歴史探訪」、観光再始動事業（2次）「別所哲也プロデュース島田市おもてなしフェスティバル」「米国アカデミー賞公認 国際短編映画祭 ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2023ナショナルツアー×国指定史跡島田宿大井川川越遺跡」 |

その他設問（その2）

| 設問 | チェック |
|---------------|------|
| 実施主体は市区町村ですか？ | はい |

| | |
|----------------|-----|
| 1次公募の応募の有無 | いいえ |
| 1次公募から変更や工夫した点 | - |

その他添付資料

| | |
|-------|--|
| 添付その1 | |
| 添付その2 | |
| 添付その3 | |
| 添付その4 | |
| 添付その5 | |